

～暮らしやすさ全国一をめざして～

【ネットワーク統一テーマ】

働き方を見直そう！

- 長時間労働を削減しよう
 - *ノー残業デーの制度化
 - *残業時間短縮
- 休暇の取りやすい職場風土を作ろう
 - *職場内コミュニケーションを活性化しよう



*松浦正敬松江市長

松江市に住んでみたい、住み続けたいと実感してもらえる「人や企業に選ばれるまち」をめざしています。



7月9日(月)、松江市役所で、平成30年度「まつえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク」の総会を開催しました。

今年度は、ネットワークの【統一テーマ】を継続して取り組むことと、「会員事業所プラス100社の拡大」を目標に加入の呼びかけを行い、ワーク・ライフ・バランス推進の機運醸成を図っていくこととしました。

*古瀬誠さん
松江地区商工会
商工会議所連携協議会会長



経営者の意識啓発を進め、松江市内の事業者がワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進していくお手伝いを引き続き進めていきます。

☆まつえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク

だれもがいきいきと明るく暮らすことができる社会の実現のため、仕事と家庭を両立できる職場環境づくりを進めようと経済界、労働界、教育機関、行政が共同で行った「まつえワーク・ライフ・バランス推進宣言」を共有・実現するために、ワーク・ライフ・バランス推進に積極的に取り組む企業・団体等による「まつえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク」が設立されました。

(2016年7月)

働く人の視点でワーク・ライフ・バランスを推進する必要があります。



*木下幹也さん
連合島根松江・
隠岐地域協議会議長

学生の地元企業への定着を促します。



*藤田達朗さん
国立大学法人島根大学理事

*推進団体の長のみなさん

ネットワークへの加入は随時受け付けています

まつえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク

検索

*総会で、統一テーマに関する事例についてネットワーク会員の2社から発表していただきました。

☆まつえワーク・ライフ・バランス推進
ネットワーク会員

- ・あいおいニッセイ同和損保島根支店
- ・アースサポート株式会社
- ・アクサ生命保険株式会社山陰支社
- ・アサヒ工業株式会社
- ・医療法人社団回春会
- ・株式会社一畑百貨店
- ・株式会社今井書店
- ・株式会社エースカンパニー
- ・株式会社大前組
- ・株式会社金見工務店
- ・株式会社コダマ
- ・株式会社佐藤組
- ・株式会社山陰合同銀行
- ・株式会社さんびる
- ・株式会社システム工房エム
- ・株式会社島根銀行
- ・株式会社真幸土木
- ・株式会社テクノプロジェクト
- ・株式会社長岡塗装店
- ・株式会社日本海技術コンサルタンツ
- ・株式会社日本政策金融公庫松江支店
- ・株式会社庭の川島
- ・株式会社ネットワーク応用通信研究所
- ・株式会社ヒューマンシステム
- ・株式会社藤井基礎設計事務所
- ・株式会社増原産業建設
- ・協同組合島根県鐵工会
- ・協和地建コンサルタント株式会社
- ・合資会社一文字家
- ・国立大学法人島根大学
- ・山陰中央テレビジョン放送株式会社
- ・島根県後期高齢者医療広域連合
- ・島根県庁
- ・島根県農業協同組合くにびき地区本部
- ・島根電工株式会社
- ・社会福祉法人緑むすび福祉会
- ・社会福祉法人島根ライオンハウス
- ・社会保険労務士法人村松事務所
- ・セコム山陰株式会社
- ・損害保険ジャパン日本興亜株式会社山陰支店
- ・第一生命保険株式会社島根支社
- ・大和リース株式会社山陰営業所
- ・中国電力株式会社島根支社
- ・中国労働金庫松江支店
- ・テラテクノロジー株式会社
- ・中浦食品株式会社
- ・双葉建設有限会社
- ・松江商工会議所
- ・松江土建株式会社
- ・三菱マヒンドラ農機株式会社
- ・明治安田生命保険相互会社山陰支社
- ・有限会社シャルル
- ・リョーノファクトリー株式会社
- ・松江市役所

<2018年7月現在>

株式会社 **コダマ** <製造業>

総務部長 細田晃弘さん

～世の中の流れに沿った対応を～

核家族化の加速や、女性職員の正規化により、育児に関する有給休暇等の見直しが必要になってきた。このことから、短時間有給の上限を3日から5日に引き上げるなど制度改善するとともに、休んだ職員のカバーを可能にするため、専門工から多能工へのシフトのローテーション化促進をした。さらに、会社、社員が一体となって性別役割分担意識を無くし「お互いさま」意識を高め、根付かせることで、職場環境が良くなり、離職防止に繋がっている。

また、人事評価制度を導入し、長時間労働による給料アップの考え方から、登用人事(役職手当)による収入増加の考え方への方向転換を促した。これにより、残業時間短縮や職員自身が将来設計をイメージしやすくなり、モチベーション向上に繋がった。



株式会社 **長岡塗装店** <建設業>

常務取締役 古志野純子さん

～働き方を見直せば組織はもっと成長する～

社員一人ひとりの状況の変化にすぐ対応し、子どもの看護休暇5日間を1回30分単位で取得できる制度や、育児短時間勤務制度の導入など、社員が安心して働ける環境を整えた。

結果、8年間退職者なしのケースができ、昨今の求職難の中でも1人ずつでも入社し、働いてくれる環境ができた。社員が働き続け、様々な資格を持つ社員が増えると、仕事の質の向上、技術力の向上に繋がり会社にもプラスになっている。

人が休むのは企業としてはマイナスと思われるが、社員が休める環境を作ったことで、休む間の業務を若手社員に引継ぎ、上司や先輩の仕事をやれるチャンスができ、成長が早くなった。社員をモデルケースとして様々な制度を整えてきたことで、輝くように働く社員が社風を作っている。

—福井アドバイザーからのコメント—

新卒の大学生が思う働きやすい会社とは、①働きがいのある会社、②必要な時に休みが取れる会社、③人間関係のよい会社がトップ3。その中で企業がすぐに取り組み、従業員の満足度を上げることができるのは、②である。

ワーク・ライフ・バランスの取り組みを進めるうえで残業時間を減らすというのは大きな課題であるが、そのためには仕事を少なくする・効率化する・高密度にする・無駄なことをやめることで解消ができる。具体的には業務管理や残業時間事前申請、集中業務タイム徹底の導入を徹底的にやることで、残業は減り、企業の最大の利益に繋がっている。



福井正樹さん

NPO 法人ファザーリング・ジャパン 中国顧問、島根県中小企業団体中央会 女性活躍に係る計画策定支援事業アドバイザー

【問い合わせ先】

ネットワーク事務局 (松江市民部男女共同参画課)
〒690-0061 松江市白湯本町43番地
市民活動センター3階
TEL: 0852-32-1196
FAX: 0852-32-1191
メールアドレス: danjosankaku@city.matsue.lg.jp